



株主の皆様へ

証券コード：4406

第154期 中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

 **新日本理化株式会社**
New Japan Chemical Co., Ltd.





品質管理、在庫適正化をはじめとするモノづくり力向上や、コア事業における販売力強化など、メーカー基礎の再構築と盤石化を進めてまいります。

代表取締役 社長執行役員 盛田賀容子

経営理念

私たち新日本理化グループは、もの創りを通して広く社会の発展に貢献します。

Vision2030 ～2030年のありたい姿～



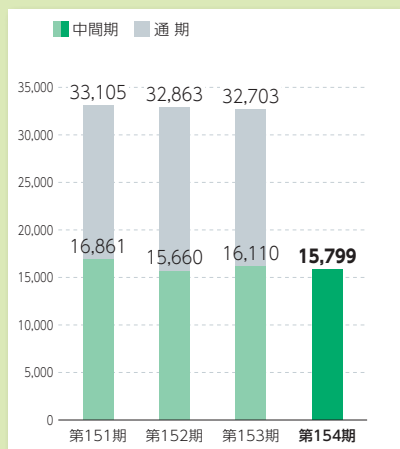
～心躍る極上のスパイスになる～

キラリと光る唯一無二の個性をもった素材のスパイスで、
世界をより、健やかで豊かなものに、
毎日をもっと、心ときめくものに。

財務ハイライト（連結）

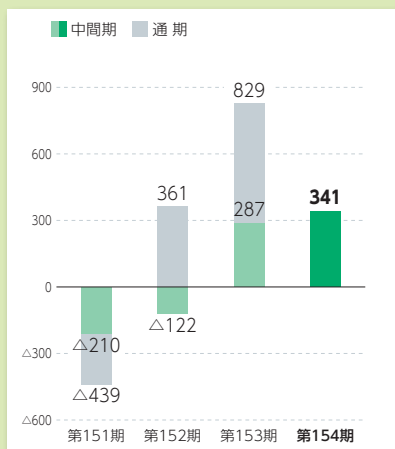
●売上高

(百万円)



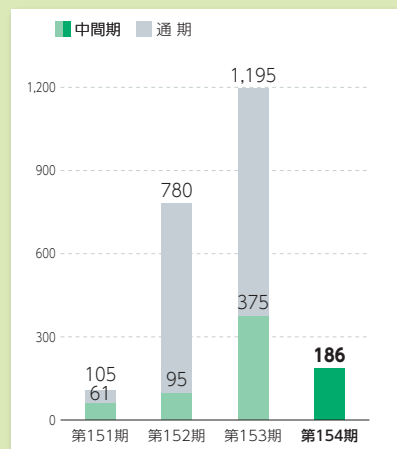
●営業利益又は営業損失(△)

(百万円)



●経常利益

(百万円)



事業の概況

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第154期中間期(2025年4月1日から2025年9月30日まで)における概要をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間における経済環境は、米国経済が旺盛なAI需要と底堅い個人消費を背景として堅調であった一方、中国経済は不動産不況を原因として内需不振が長期化しており、世界的には不透明な状況が続いております。国内においては、大阪・関西万博によりインバウンド消費が好調な中、企業全体の景況感も改善し、個人消費も緩やかな回復傾向にあります。

当社グループを取り巻く事業環境は、需給バランスの変動に起因した主要原料である油脂相場の高止まりや中国を中心とした海外からの輸入品との販売価格の競合が続いており、先行きも不透明な状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、当連結会計年度を最終年度とする5か年の中期経営計画(2021年度～2025年度)に基づき、

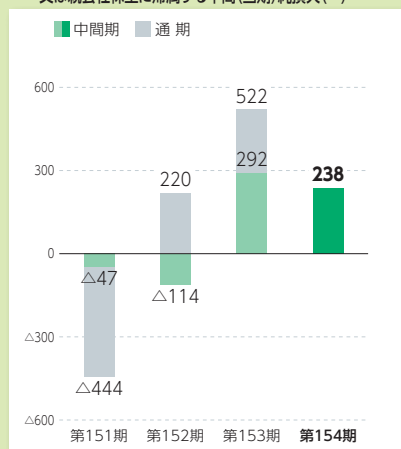
モノづくり力の向上と事業ポートフォリオの組換えに注力しております。当中間連結会計期間におきましては、在庫管理や品質管理の徹底による基礎力向上とともに、適正価格の維持による基盤事業の収益力強化と成長分野へのリソース集中を加速させ、収益性向上にも取り組んでまいりました。

この結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上高は、157億9千9百万円(前年同期比1.9%減)となり、損益面では、営業利益3億4千1百万円(前年同期比18.6%増)、経常利益1億8千6百万円(前年同期比50.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益2億3千8百万円(前年同期比18.3%減)となりました。

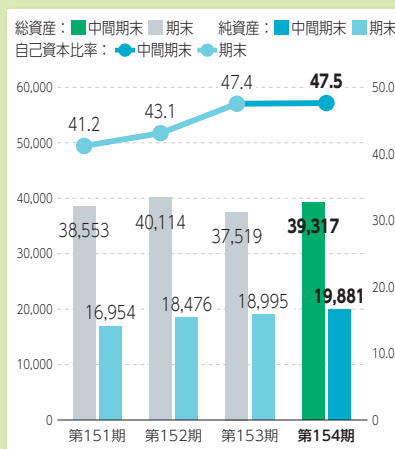
なお、中間配当につきましては、業績および財務状況、今後の経済情勢等を総合的に勘案し、見送りとさせていただきます。ご了承ください。

株主の皆様におかれましては、今後とも末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

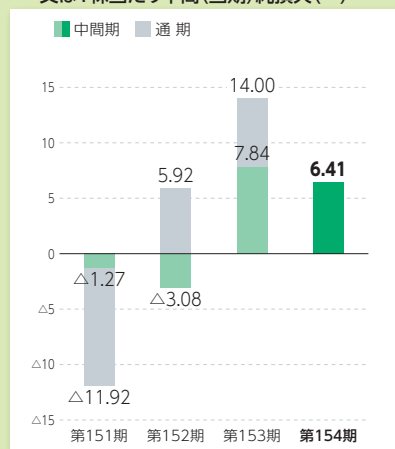
● 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益
又は親会社株主に帰属する中間(当期)純損失(△) (百万円)



● 総資産・純資産・自己資本比率 (百万円・%)

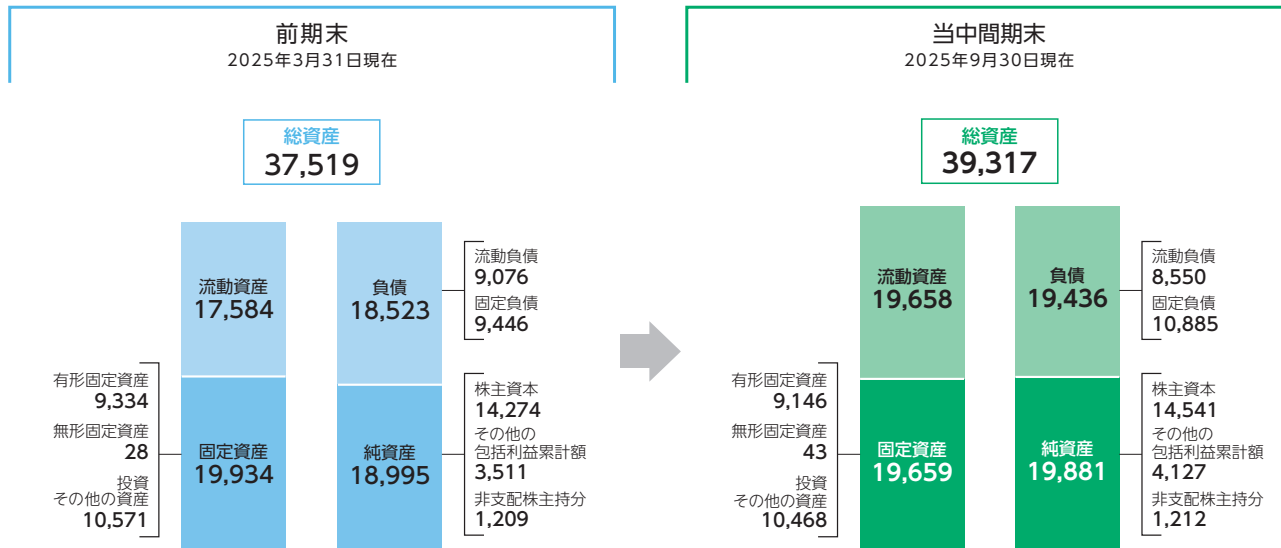


● 1株当たり中間(当期)純利益
又は1株当たり中間(当期)純損失(△) (円)

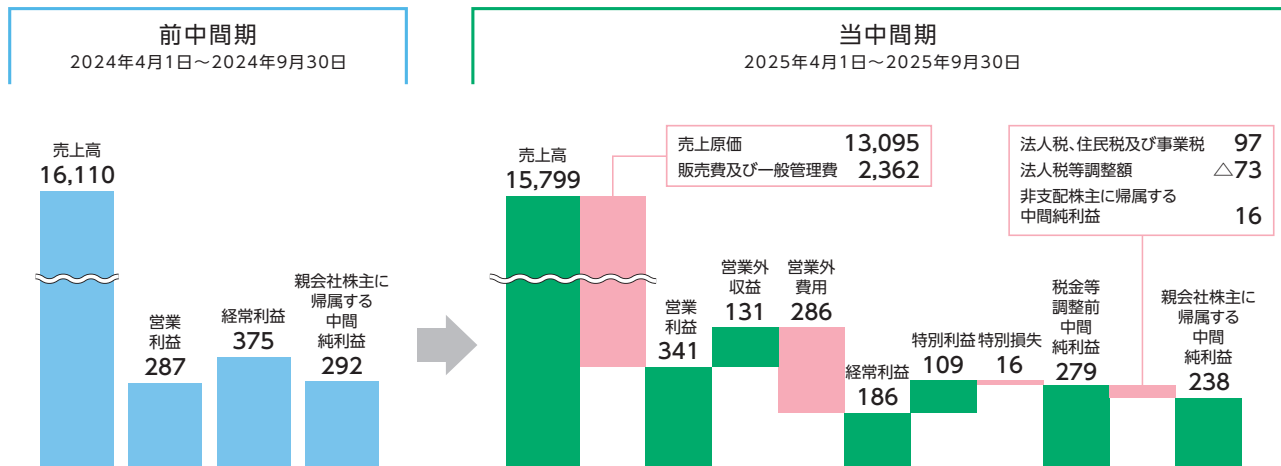




●中間連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



●中間連結損益計算書の概要 (単位：百万円)





オレオケミカル

トイレタリー向け界面活性剤は、観光業の好調を背景に国内需要が堅調だったものの、安価な海外品の攻勢を受け売上高は伸び悩みました。工業用向けアルコールは、原料高騰に応じた価格転嫁を進めたことにより、売上高は前年を上回りました。

合成樹脂原料

中国経済の低迷およびトランプ政権が主導する相互関税の影響により、電子材料向け製品の末端需要が低迷したことに加え、海外品との価格競合の影響もあり前年を下回る売上高となりました。

可塑剤

主に床材や壁紙、電線被覆材などの建築部材に使用される汎用可塑剤は、安価な海外品の流入増加により、数量、売上高ともに前年を大きく下回りました。

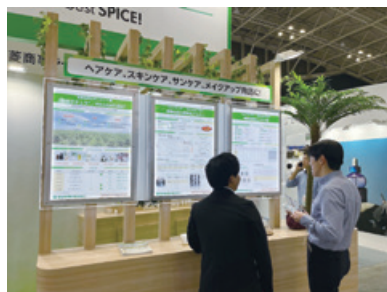
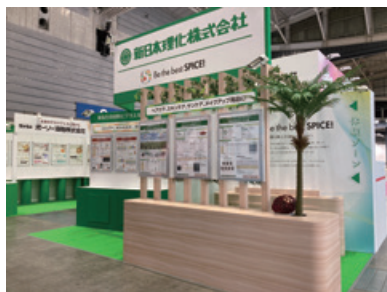
機能性化学品

ポリオレフィン樹脂成形物向けの結晶核剤は、主要輸出先である欧州において需要が鈍化したことを受け、数量、売上高ともに前年を下回りました。

TOPICS-1 「CITE JAPAN 2025」に出展しました

2025年5月14日(水)～16日(金)に、パシフィコ横浜で開催された「CITE JAPAN 2025(第12回 化粧品産業技術展)」に出展しました。このイベントは、化粧品産業に関わる最新の素材や技術、サービスが一堂に集い披露される、化粧品原料の総合展示会です。

当社は、100%植物由来のエモリエント剤(皮膚からの水分の蒸発を防ぐ保湿剤)である「RiKANATURA®(リカナチュラ)」を筆頭に、低刺激と泡立ちを両立した界面活性剤など、長年のオレオケミカル研究の中で生み出した主力製品の数々を紹介し、多くのお客様にお越しいただきました。



TOPICS-2 「第75回 工業技術賞」を受賞しました

当社の研究員が行った「ポリ乳酸(PLA)の生産性および耐熱性を改善する改質剤の開発」が、一般社団法人大阪工研協会より「第75回(令和7年度)工業技術賞」を受賞しました。

植物由来で生分解性を持つPLAは、環境に優しいプラスチック材料として期待されています。しかし、結晶化速度が遅いため成形加工が難しいことに加え、耐熱性を高めることが難しいという課題があります。

このたび当社は、ポリオレフィン樹脂向けに開発した結晶核剤「RiKACRYSTA®(リカクリスタ)」を改良することにより、PLAの成形加工性の改善に効能を発揮することを確認しました。PLAに本核剤を添加することで、成形加工時の冷却時間が短縮されるほか、耐熱性の改善が認められたもので、本研究内容が評価された結果、今回の受賞に至りました。

耐久性や耐熱性を備えたPLAは、食品容器やカトラリー用途など活用の幅が広がるほか、輸送時のトラブル回避にも寄与します。

当社は今後も、環境負荷の低減と豊かな暮らしに貢献する技術・製品の開発に注力してまいります。





会社概要

●会社概要

(2025年9月30日現在)

社名	新日本理化株式会社
本社所在地	大阪市中央区備後町二丁目1番8号 備後町野村ビル
設立	1919（大正8）年11月10日
資本金	5,660,863,449円
従業員数	402名（連結）
営業所	大阪（本社）、東京
工場	京都、徳島、川崎、堺
研究所	京都

●重要な子会社および関連会社

(2025年9月30日現在)

連結子会社	日新理化株式会社／アルベス株式会社
	日東化成工業株式会社／NJC Korea Co.,Ltd. NJC Europe Ltd.／NJC America Inc.
持分法適用会社	Edenor Oleochemicals Rika (M) Sdn.Bhd. 台湾新日化股份有限公司



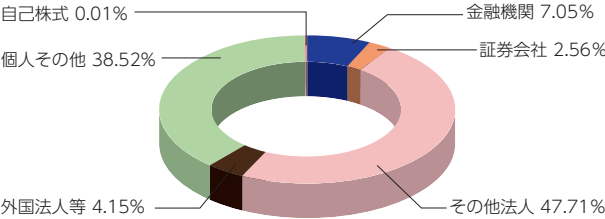
株式の情報

●株式の状況

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	37,286,906株 (うち自己株式4,451株)
株主数	9,389名

株式分布状況（所有者別）



●取締役

(2025年9月30日現在)

代表取締役 会長執行役員	三浦芳樹	
代表取締役 社長執行役員	盛田賀容子	
取締役 執行役員	中川真二	社長補佐 企画管理本部長
社外取締役	松本恵司	
社外取締役	柳瀬英喜	
取締役 (常勤監査等委員)	川原康行	
社外取締役 (監査等委員)	織田貴昭	
社外取締役 (監査等委員)	竹林満浩	

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ワイエムシィ	8,543,800	22.91
株式会社りそな銀行	1,860,533	4.99
フクダ電子株式会社	1,199,000	3.22
日油株式会社	922,875	2.48
野村貿易株式会社	850,100	2.28
ダイソーケミカル株式会社	758,900	2.04
三井住友海上火災保険株式会社	661,600	1.77
KHネオケム株式会社	609,000	1.63
岩谷産業株式会社	512,100	1.37
新日本理化新和会	460,851	1.23

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
臨時に必要な場合は、その都度公告いたします。
上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場（4406）
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777（通話料無料）
[受付時間 9:00～17:00（土、日、祝祭日、年末年始を除く）]
ホームページ <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

配当金のお受け取りには、お受け取り忘れの心配がない口座振込をご活用ください！

口座振込による配当金の受領方法は、以下の2つの方法がございます。
一度ご指定いただきますと、

以後、ご指定の口座へ自動的に振り込まれます。

1 証券口座でのお受け取り

各証券会社の証券口座
で受け取る方法

2 銀行口座等でのお受け取り

ご指定の金融機関口座
で受け取る方法
（個別銘柄ごとのご指定も可能です）

お手続きはこちら

- 当社の株式を証券口座に預けている株主様
お取引のある証券会社にお問い合わせください。
- 上記以外の株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部に
お問い合わせください。

株主の皆様の 声をお聞かせください

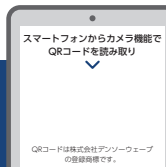


当社は、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー



スマートフォンからカメラ機能で
QRコードを読み取り

QRコードは株式会社プロネクサスの
登録商標です。



ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」 koekiku@pronexus.co.jp



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

